

森林整備（間伐の促進）が人工林を育てます。

「木を伐っていいの？」 「人工林の木は、伐っていいんです」

間伐して健全な状態の人工林はCO₂の『吸収』と『固定』のはたらきが促進され、地球温暖化防止に貢献します。

【間伐されていない人工林】



やせ細った木々と荒れた地肌に注目



今、高知県の人工林は、
間伐を待っています。



間伐された人工林は、地球温暖化
防止に役立っています。



私たちの暮らしを守り、
様々な恵みや安らぎを与えてくれる森林。
「木を育てよう」「木に親しもう」「木を活かそう」
私たちの思いです。



高知県地球温暖化防止県民会議では、

「森林整備(間伐の促進)=CO₂ 吸収」
「県産材の利用(木づかいのすすめ)=CO₂ 固定」
「県産材の活用(バイオマスなど)=CO₂削減」



この組み合わせによる行動が地球温暖化防止の
ために大事だと考えています。

